

Game Report

開催場所：日本経済大学

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 9 月 15 日(日)

試合時間：10：40～

CC：西村 かおり

U1：萩尾 繁治

U2：松永 雄平

鹿屋体育大学	○ 81	15	—1st—	17	● 75	福岡教育大学
		26	—2nd—	17		
		29	—3rd—	13		
		11	—4th—	28		

第1クォーター

両チーム果敢に攻めるも点を決めることができないなか、鹿体大#23大底が1対1で得点を決め試合が動く。流れを掴みたい鹿体大は走って速いバスケットで攻める。対する福教大は#9竹内が3Pシュートを決め、流れを渡さない。その後、2本連続で鹿体大#3大串に得点されるが、福教大#10山下の速攻、#15藤本の3Pシュートが入り、福教大のディフェンスはより一層激しさを増した。終盤、鹿体大#38國松が続けてシュートを決めるが、17-15福教大のリードで第1クォーターを終える。

第2クォーター

鹿体大は激しくディフェンスをするものの、リバウンドを取りきれず、得点を許してしまう。鹿体大は、#10藤永の連続得点、#14森尾の3Pシュートで逆転し流れを掴む。福教大は#9竹内、#10山下を中心に攻めるも鹿体大の激しいディフェンスを打ち崩せずうまく得点を重ねることができない。点差を広げたい鹿体大は、#34志鷹の3Pシュート、#13白石のバスケットカウントで得点を重ねる。追いつきたい福教大は#15藤本を中心にシュートを放ち点差を縮めるが、鹿体大#14森尾が3Pシュートのブザービートを決め、41-34鹿体大のリードで第2クォーターを終える。

第3クォーター

序盤、両チームともに激しい攻防で均衡した時間が続く。点差を広げたい鹿体大は、早い展開のバスケットで、#10藤永の1対1を中心に得点を重ねる。対する福教大は、#9竹内を中心に攻め、鹿体大に食らいつく。しかし、鹿体大は#10藤永が3Pシュートを決め、一気に点差を広げる。福教大#9竹内が3Pシュートを決めるが鹿体大#17安藤が3Pシュートを連続で決め70-47鹿体大リードで第3クォーターを終える。

第4クォーター

点差を縮めたい福教大は、#9竹内を中心として走るバスケットでシュートを積極的に狙う。その後も#10山下が連続で得点を重ねるが、負けじと鹿体大も#13白石がシュートを決め返す。中盤、福教大#15藤本が3Pシュートを決め、流れを引き寄せると、#9竹内、#10山下が3Pシュートを続けて沈め、粘り強く戦う。最後まで果敢に点を取りにいくが、81-75で鹿体大の勝利で試合を終える。